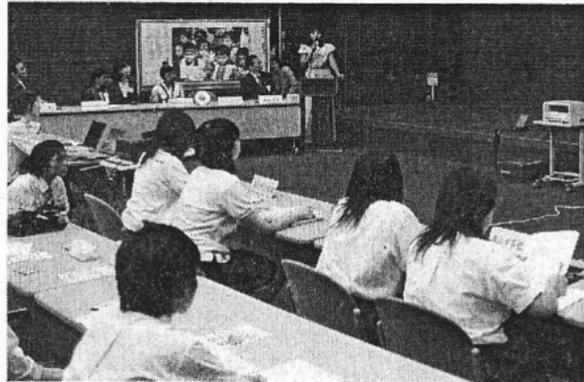


県内とスリランカの高校生

人道支援を再確認

A M D A
F オーラム

国際医療ボランティア
A M D A (本部・岡山市
樽津)などは七日、県内
とスリランカの高校生が
平和について考えるフォ
開いた写真。



ーラム「高校生の底力、
次世代人道援助NGOを
担う」を岡山市奉還町の
岡山国際交流センターで

A M D A 高
校生会のメン

バーが昨夏訪
問したデビ
リカ高の生徒
二人と、岡山、
高梁、笠岡市
などの高校生
ら約百三十人
が参加。同会
リーダーの橋
本美沙希さん
(二六)城東高
二年IIが「ボ

ランティアの意義について考え、人道支援の必要性を再確認してほしい」とあいさつした。

清心女子高など四校が
老人ホーム訪問や募金呼
び掛けなどの奉仕活動に
ついて発表。同会はA M
D Aがスリランカで継続
中の巡回医療を手伝った
体験を紹介した。

ピースメッセージの発
表があり、同会が「平和
のためには身体的特徴や
文化の違いを理解し尊重
することが大事」、デビ
バリカ高生徒は「平和に
ついて考える時期は、
将来を担う高校時代が
ふさわしい。何ができ
るか探してほしい」と訴え
た。

この後、和太鼓演奏や

スリランカの民俗舞踊な
どを披露し合った。